



# SAIDAIJI JC REPORT

2004年度スローガン

## Try for Tomorrow

「明日のために取り組もう」

2004年度スローガン

Try for tomorrow

「明日のために取り組もう」



第44代理事長

藤原 知弘

新年挨拶 年頭所感

新年明けまして、おめでとうございます。

本年度、社団法人 西大寺青年会議所、第44代理事長を務めさせて頂きます藤原知弘でございます。

平素は当青年会議所に格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

本年度、社団法人西大寺青年会議所はスローガンと致しまして

「TRY FOR TOMORROW 明日のために取り組もう」を掲げさせて頂きました。基本方針として「地域の明日のために」「子供たちの明日のために」「仲間と明日のために」の3項目を柱にして一年間、活動して参りたいと思います。

近年私達を取り巻く環境はめまぐるしく変化しておりますます。長引く経済の低迷、ますます増える凶悪犯罪、またその若年層化、世界各地で繰り広げられるテロによる紛争。様々なこのような事態は、今まで私達が経験した事のない出来事ばかりです。果たして明日の世界は、日本は、地域はどうなるのか、そして私達の子供の明日は明るい社会なのでしょう。そう不安に感じられてる人々

はたくさんいるのではないのでしょうか。しかし、そんな時代、そんな時世だからこそ今、私達青年が、そして青年会議所が地域の先頭に立ち奮起するのは使命である筈です。

もちろん今までも、そして

これからも青年会議所は「明るい豊かな社会」の創造のために「まちづくり」に取り組んで参ります。近年大きく変わってきているのは、今までの「行政主導」のまちづくりから「市民主導」のまちづくりに移行しつつあるところです。まさしく「市民主導」のまちづくりこそ真の「まちづくり」であり、そのリーダー的な役割を果たすのが青年会議所の使命であるはず

です。もちろんその為には間違った方向性を出したり、権利だけを主張するのではなく、行政、そして地域の方々との共通の目的を持ち、互いの知恵と力を最大限に活かす方法をとらなければなりません。そして、公益法人としての役割を理解すると共に、与えられた義務を遂行しなければなりません。

私達「西大寺青年会議所」は愛するこの「ブルーエリア」の活性化を願い、まちづくりに取り組む義務があり

ます。「JCなら何かやってくれるだろう。」「JCがやってくれた。」そういう声が地域から聞こえる日を期待しながら、私たちは一年間がんばっていく所存でございます。

どうぞ本年度もご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。2004年度、念頭所感とさせていただきます。



### 直前理事長

延原 寛紀

新年明けまして、おめでとうございます。

旧年中は、理事長として多くの皆様方に支えて頂き、一年間

勤めることができました。厚く御礼申し上げます。

さて、本年度は藤原理事長を、直前という立場で支えてまいります。また、今年はブロック野球大会の、実行委員会メンバーとしての仕事も頂いておりますので、昨年お世話になりました岡山ブロックの皆様、また県下各地青年会議所の皆様とのパイプ役として、力いっぱいがんばりますので宜しく願います。

そして、なによりもJC最後の年度となりますので悔いの残らないようにしたいと思います。ご多分にもれず、我が(社)西大寺青年会議所も二十数名のメンバー数となり、ひとり一人に掛かる負担も益々厳しいものがあります。しかし、我々には「明るい豊かな社会」を築き上げるという夢と希望があります。創意と工夫をもって元気に青年らしく邁進していきまますので、どうぞ皆様方のご理解とご指導、そしてご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



### 副理事長

水野 隆一郎

本年度、藤原理事長のもと青少年開発委員会の担当副理事長を務めさせていただきます。

青少年開発委員会では、「少年はだか祭り」「青少年の未来を考える事業」など青少年育成事業を主に担当いたします。少年はだか祭りも第33回を迎え、地域の方々には伝統行事の一端として定着してきたのではないかと思います。

メンバーの減少にともない、運営もかなり厳しい状況にあります。地域のみならず、御協力のもと西大寺青年会議所

のメインの事業として成功させたいと思っております。また、みなさまにご負担をお掛けする部分もあるとは存じますが、どうぞよろしく願います。



### 副理事長

松本 和生

本年度、地球市民委員会の担当の副理事長をさせていただきます。地球市民委員会は、「吉井川フェスタ」をメインに活動を行っておりますが、ここ数年、同じ吉井川流域の他の団体との交流活動も活発になってきています。また、地域を

活性化させていくためには、どうしても行政とのかかわりを持っていかなければならないと思います。

これらの事をより進めていければと考えています。藤本委員長をはじめとする委員会メンバーとともにがんばっていきたいと思います。はじめの副理事長ということで行き届かない点もあるかと思いますが、一年間よろしくお願ひします。

## 副理事長

黒石 泰広

本年度、会員室の担当副理事長をさせて頂きます、黒石です。皆さんご存知の通り、景気の低迷が青年会議所にも影響を与え続けておりますことはご承知の通りです。が、元気の源は若者から発しなければなりません。本年、当青年会議所は22名とこれまでで最低の会員数ですが、メンバーに元気を与える事業を受け持つのが会員室と捕らえ、その担当副理事長として、この一年間職務をまっとう致したいと思ひます。また、ラストの年でもありますので、悔いの残らないよう精一杯頑張らせて頂きます。張り切りすぎで、振り返れば一人ということとの無いよう、藤原理事長と中村委員長との間で摩擦を和らげ、距離感を一定に保つ役割に徹したいと思ひます。どうぞ、宜しくお願ひ致します。



## 専務理事

岡田 康志

本年度、藤原理事長のもと、専務理事を務めさせて頂いていただきます。一年間、専務理事として出来る限り、理事長のサポートをやっていきたいと思ひます。そして、総務広報委員会担当でもありますので、井上委員長と共にJCの健全財政・会員拡大・広報誌の発行・役員会の開催等。ほんと、大変な一年になると思ひますが精一杯頑張らせていただきますので、どうかよろしくお願ひいたします。



## 監事

茂成 潤

あけましておめでそうございます。 (社)西大寺青年会議所に入会して、まる11年。皆様には、大変お世話になりました。今年度は、監事という役職をいただきました。昨年度、岡山ブロック協議会に、監事として、出向させて頂いていただき、色々な勉強をさせて頂いていただき、(社)西大寺青年会議所の運動に少しでも役立てる事が出来るように、がんばろうと思ひています。一年間、どうぞよろしくお願ひ致します。





会員親睦委員会委員長

中村 千晃

新年明けましておめでとう  
ございます。本年度、会員親睦  
委員会の委員長を担当させて  
いただきます。また、本年度か  
ら例会運営も担当になりました  
。1月例会、新年祝賀会、  
会陽懇親会など新年から事業  
がつづきます。私達の委員会を  
成功させるには、特別会員の皆  
様をはじめ、メンバーの方のご  
協力なしでは、出来ない事業ば  
かりです。会員相互の団結を強  
めていける事業を開催します  
ので、皆様、積極的な参加をど  
うぞよろしく願います。



地球市民委員会委員長

藤本 英俊

皆様、新年明けましておめで  
とうございます。本年度、地  
球市民委員長を担当させてい  
ただきます。入会以来十年以上  
経つてのはじめての委員長、し  
かも地球市民委員長という大  
役をおおせつけられました。が、  
本年度はより一層身を引き締  
め、いろいろな面で行き届かな  
いところもあるかもしれませ  
んが頑張っていこうと思つて  
おります。他団体との関わり  
ある事業が主になるこの委員  
会で、特に柱になるのが「吉井  
川フェスタ」だと思えます。本



野球大会実行委員会委員長

山根 祐一

新年あけましておめでとう  
ございます。本年度は、ブロッ  
ク野球大会実行委員会の実行  
委員長をさせていただきます  
山根祐一と申します。

年度は、昨年大盛況だった吉井  
川の砂浜を、市民の憩いの場と  
いう事を市民の皆様「定着」  
させ、西大寺からの情報発信の  
場として行えればと思つてお  
ります。また、ここ数年流域の  
皆様との交流事業というもの  
も大切な事業となつてきてお  
ります。この件につきましても  
JCメンバーの皆様、実行委員  
会の皆様の数多くのご協力を  
お願いすることになりますの  
で何卒宜しくお願い申し上げ  
ます。本年度一年間、一生懸命  
頑張りますのでどうか宜しく  
お願い申し上げます。

「懇親野球大会を通じて、岡  
山ブロック会員相互の親睦を  
深める事を目的とする。」を基  
本方針に、岡山県内15 L O M  
の皆様を4月25日(日)に晴  
天の邑久町スポーツ公園野球  
場にお迎えしたいとおもつて  
います。ブロック野球大会実行  
委員会は、近藤友一、岡本光生  
両副実行委員長をはじめ、各委  
員会副委員長の麻岡君、入倉君、  
田中君、石井君、そして延原直  
前理事長の心強いメンバー8  
名で運営してまいります。県  
下より250名余りをお迎えいた  
します野球大会を成功させる  
ためには、皆様のご協力がなけ  
ればなりません。その節は快く  
引き受けていただきますよう  
宜しくお願いいたします。

また、当委員会は西大寺青年  
会議所45周年にむけての準備

OB懇親会の開催、各地青年会議所周年への参加、全国大会への参加と皆様にお願いが多い委員会ではありますが、1年間どうぞ宜しくお願いいたします。



ブロッコ野球大会実行委員会  
副委員長

近藤 友一

新年 明けましておめでとうございます。今年、ブロッコ野球大会副実行委員長を勤めさせて頂きます。近藤友一（トモカズ）と申します。JC暦も浅く実際ブロッコ野球大会に参加した事もございませんが、開催場所が邑久町という地元土地勘を活かし、又理事長の

TRY FOR TOMORROW「明日のために取り組もう」の精神を心に留め、山根委員長の下、自分を高め頑張つて行こうと思つて降ります。皆様には迷惑をかけるかもしれませんが1年どうぞ宜しくお願いいたします



ブロッコ野球大会実行委員会  
副委員長

岡本 光生

本年度 は藤原理事長の下、岡山ブロッコ野球大会の副実行委員長及び地球市民委員会の委員を担当させて頂きます。本年度は西大寺が主管であります、岡山ブロッコ野球大会で山根実行委員長と共に盛大に盛り上げて行きたいです。今年

1年間どうぞ宜しくお願い致します。



顧問

歳森 宏

あとJC生活も2年を残すのみとなりました。

平成元年となった昭和64年に入会してからですので16年目となります。ある意味最近ではかえって西大寺JCメンバーにお荷物になっているかもしれませぬ。

とはいえ特別会員の皆さんや地元の方々やPTA関係とのつなぎ役とか自分ができるところは頑張つて活動していきたいと思つたので、本年もよろしくお願いいたします。

総務広報委員長

井上 裕嗣

本年総務広報委員長を務めさせて頂いた皆さま井上です。初理事が総務広報という事で広報誌の発行など一年間担当させて頂きます。経験不足で色々ご迷惑をおかけしますが、私なりにがんばります。宜しくお願いします。

行事予定	
発行日 H16年1月14日	1月14日 1月例会 (西大寺商工会議所)
発行責任者 藤原 知弘	1月16日 新年祝賀会 (西大寺グランドホテル)
編集責任者 井上 裕嗣	1月24日～25日 京都会議
発行所 社団法人 西大寺青年会議所	2月4日 2月例会 2月21日 第33回少年はだか まつり・会陽懇親会